安来市の福祉に関する アンケート調査へのご協力のお願い

皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本市では現在、「安来市地域福祉計画・地域福祉活動計画 (第4期計画)」の策定に取り組んでいます。

そこで、福祉分野で活動されている皆様を対象に、活動の状況・取組やお考えをお聞かせいた だくため、調査を実施させていただきたいと思います。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い 申し上げます。

令和6年9月

安来市役所 健康福祉部 福祉課

<ご記入にあたってのお願い>

- 1 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、記入欄については、具体的 に内容をご記入ください。
- 2 この調査はパソコンやスマートフォンでの回答も可能です。右の二次元コードもしくは下のURLからアンケートのページにアクセスしていただき、ご回答ください。



[URL:https://questant.ip/q/9Z855Z9F]

- ※WEB で回答いただいた場合は、紙の調査票への記入及び返送は必 ▲We b 回答用 二次元コード 要ありません。
- 3 調査票は、同封の返信用封筒に入れて <u>10月2日(火)まで</u>に、ポストに入れてください。(切手は不要です)。また、メールやFAXでの返信も可能です。下記問い合わせ先のアドレスまたはFAX番号までご返信をお願いいたします。調査票のデータが必要な場合は問い合わせ先までご連絡ください。

<問い合わせ先>

安来市役所 健康福祉部 福祉課

TEL:0854-23-3224 FAX:0854-32-9008 MAIL:fukushi@city.yasugi.shimane.jp

◎ あなた(または貴団体)について教えてください。

	【組織・団体名】(あてはまるものに	EO)
 所属する組織・団体	1. 民生児童委員協議会	5. 青年会議所
と記入者名	2. 高齢者クラブ連合会	6. PTA連合会
	3. 交流センター連絡協議会	7. 社会福祉協議会
	4. 自治会代表者協議会	8. その他()

具体的な活動内容 ※書ききれない場合は 別途資料を添付して いただいても結構です。

I あなた(または貴団体)の活動状況について

- 問1 活動を行う上で、あなた(または貴団体)が課題だと感じていることや困っていること はありますか。(あてはまるものすべてに○)
 - 1. 地域での見守り体制の弱体化
 - 2. 地域での支援人材不足
 - 3. 活動の時間をつくりづらい
 - 4. 地域活動への参加が少ない
 - 5. 活動拠点がない、居場所がない
 - 6. 地域住民への情報発信不足、収集不足
- 7. 活動の目標などの共有化が図りにくい
- 8. 相談窓口が分からない
- 9. 成果を活かす場や機会が少ない
- 10. 専門機関の連携が十分とれていない

)

)

- 11. その他(具体的に
- 12. 特にない
- 問2 活動をしていく上で、あなた(または貴団体)は市にどのような支援を希望しますか。 (あてはまるものすべてに○)
 - 1. 新たな人材募集の支援
 - 2. リーダーの育成支援
 - 3. 活動場所の提供
 - 4. 研修や講座などの情報提供
 - 5. 成果の発表の場の提供
 - 6. 財政的な支援

- 7. 団体や活動についての PR
- 8. 他団体との交流
- 9. 団体運営上のアドバイス
- 10. その他(具体的に
- 11. 特にない

Ⅱ 地域の方(または貴団体)からみた地域の状況について

問3 地域(または貴団体)の活動を通じて感じる、地域の問題点や課題はどのようなものですか。 (あてはまるものすべてに〇)

	<u> </u>
地域の つながり	 福祉や地域の支え合いに対する理解や関心が低い人が多い 地域の中で気軽に集まれる場が少ない 隣近所との交流が少ない 若い人や子どもが少なく世代間の交流が少ない 自治会などの活動が衰退している 行政サービスや地域の情報などが入手しづらい
社会問題	7. 困りごとがあったときに相談先を把握していない人が多い8. 生活にお困りの方や、ひきこもりの方などへの支援が不十分
高齢者	9. 高齢者の健康づくりや介護予防のための場が少ない 10. 生きがいづくりの活動の機会や場を知らない人が多い 11. 見守りや支援が必要なひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯が多い 12. 社会参加をする機会が減り孤独・孤立状態になっている人が多い
障がい	13. 障がいのある人に対する理解が不足している14. 自分で相談できず必要な支援にたどり着きにくい人が多い15. ニーズに対して事業所などのサービスが不足している16. 障がい者雇用が進んでいない17. 介護者である家族が老いたときや、亡くなったときに生活できなくなると思われる人が多い
子ども・ 子育て	18. 子どもの見守りなど、地域で子どもを守っていく体制が整っていない 19. 子育て支援に関する情報(取組、活動、イベント)が少ない
防災	20. 災害時(台風・水害・地震など)の避難と安否確認など、防災対策が不十分 21. 防災や緊急時の避難に対する意識が低い人が多い
生活環境	22. 空き家や耕作放棄地、獣害、樹木の未伐採などの生活環境への対策が不十分 23. 買い物・通院・行事参加などへの移動に関する体制が整っていない
健康づくり	24. 健康づくりに対する意識が低い人が多い25. 健康や老後の生活に関して不安を持っている人が多い26. 健康や福祉に関するサービスなどの情報を知らない人が多い
その他	27. その他(具体的に) 28. 特になし

問4	問3の地域の問題点や課題に対して、あなた(または貴団体)が対応できることはどのようなことですか。
	& J&CC (9 11%
問5	福祉の充実を図るために安来市はどのような施策に優先的に取り組むべきだと思い
	ますか。(○は5つまで)
1.	自治会を基盤とした地域の支え合いの仕組みづくり
2.	ボランティアの育成と活動の促進
3.	身近なところでの相談窓口の充実
4.	福祉サービスに関する情報提供や案内の充実
5.	高齢者や障がいのある人が、安心して在宅生活を続けられるサービス提供体制の整備
6.	高齢者や障がいのある人が、入所・入居できる施設の整備
	サービス利用者の苦情解決の仕組みづくり
	判断能力が不十分な認知症患者や知的・精神障がい者への日常生活支援の充実
	福祉教育の充実
	人権が尊重され、人と人とのつながりを大切にするための仕組みづくり
	いじめや虐待を防止するための仕組みづくり
	子育てを支援するための仕組みづくり
	生活困窮者に対する支援の充実
	移動手段(コミュニティバスや公共交通)に対する支援の充実
	移住の促進など人口減少を抑制する支援の充実
	交通機関、道路、建物などのバリアフリー化 安全対策(悪質商法の取り締まりなどの防犯や交通安全など)
	地震、火災、風水害などに対する防災対策
	で展、人交、風水音などに対する防炎対象 その他()
	特にない
	わからない
۷1.	

問6 地域の人々が感じる悩みや不安はどのようなことが多いと思いますか。(あてはまるものすべてに〇)

- 9. 住宅のこと 1. 自分や家族の健康のこと 2. 自分や家族の将来や老後のこと 10. 地域の治安のこと 3. 生きがいに関すること 11. 災害時の備えに関すること 4. 子育てや教育に関すること 12. 人権問題 (差別や偏見) に関すること 5. 介護の問題 13. その他 6. 経済的な問題) (7. 仕事上の問題 14. 悩みや不安は感じていない 8. 隣近所との関係 15. わからない
- 問7 地域の人々は悩みや不安について、誰に、またはどこに相談していると思いますか。 (あてはまるものすべてに〇)

(めてはまるものすべてに〇)	
1. 家族・親戚	11. 社会福祉協議会
2. 近所の人	12. 生活支援・相談センター
3. 友人・知人	13. 自治会の役員
4. 職場の同僚	14. 民生委員・児童委員
5. 市役所(福祉事務所)	15. 相談支援専門員 (障がい者相談支援事業所)
6. 地域包括支援センター	16. 介護・障がいのサービス事業所
7.基幹相談支援センター	17. 医師、看護師、薬剤師など
8. 介護支援専門員(ケアマネジャー)	18. その他()
9. 母子健康包括支援センター	19. どこに相談したらよいかわからない
10. 子育て支援センター・子育てサロン	20. 相談できる人はいない

Ⅲ 組織・団体間の連携の状況について

問8	あなた(または貴団体)は、下記の団体などと定期的な情報交換や交流などの連携をし
	ていますか。 (あてはまるものすべてに○)

1. している (問9-①へ)

- 3. していない(問9-3へ)
- 2. 今はしていないが今後連携したい (問9-②へ)

※ 連携している団体など

1. 市役所	6. 高齢者クラブ連合会	
2. 地域包括支援センター	7. 自治会	
3. 社会福祉協議会	8.交流センター	
4. 民生委員・児童委員	9. 医療機関	
5. 健康推進会議	10. その他()

問9-① 問8で「1.している」を選んだ方にうかがいます。 具体的にどのような団体と、どのような連携をとっていますか。

団体名(上記※から番号を選択)	連携内容:
団体名(上記※から番号を選択)	連携内容:
団体名(上記※から番号を選択)	連携内容:

問9-② 問8で「2.今はしていないが今後連携したい」を選んだ方にうかがいます。 どのような団体と連携したいですか。またどのような場合に連携したいですか。

団体名(上記※から番号を選択)	連携内容:	

問9-③ 問8で「3.していない」を選んだ方にうかがいます。連携してない理由は何ですか。 (あてはまるもの1つに〇)

- 1. 連携しなくても団体内で解決できている
- 3. 連携しようと試みたがうまくいかなかった
- 2. どこと連携すればよいのか分からない
- 4. その他

(

)

IV 安来市の福祉全般について

問 10 安来市の福祉について、あなたはどのように評価しますか。 (ア〜ウについて、それぞれ1つに〇)

	そう思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	思わない	わからない
ア)地域に人と人とのつながりがあり、共に支え合い助け合う体制が	1	2	3	4	5
ある	'	-	3	7	3
イ)住民が生きがいをもって安心し	1	2	3	4	5
て生活できる環境が整っている					
ウ)高齢者や障がい者、生活困窮者					
など支援が必要な人に対して、適	1	2	3	4	5
切な支援が提供されている					

その他、	地域偏低の施束に関するこ意見やこ要望かありましたら、	目田にこ記入くたさい

調査にご協力いただき、ありがとうございました。